

ものづくり現場の5Sと業務改善の基本

コース名 ものづくりの仕事のしくみと生産性向上

| コース番号 | 日程 | 定員 | 日数 | 時間 | 訓練時間 | 受講料 (税込) |
|------------------|----------------------------------|----|----|--------------|----------|----------|
| 26-20-12-048-021 | 令和8年9月15日(火) | 15 | 1 | 9時30分～16時30分 | 6 | ¥3,300 |
| 実施会場 | 信州大学繊維学部内 AREC (長野県上田市常田 3-15-1) | | | 申込み締切 | 8月21日(金) | |

コースのねらい

製造業の業務の流れと各部門の役割について学び、製造業全体の基本的なしくみを理解するとともに、製造現場での仕事に対する考え方、自身の立場や責任を理解し、業務改善の考え方を習得する。

講師

株式会社テクノ経営総合研究所 川名 輝久生 氏

訓練内容

～初任者層・若手社員 向け～

■ものづくりの仕事の流れ

- ・企業の使命とは
- ・ものづくり企業の仕事の流れ
- ・仕事を円滑に行なうための組織とは

■ものづくり現場の現状と課題

- ・製造業の現状と課題
- ・問題を発見する力

■ものづくりに関する業務改善

- ・ものづくり現場の5S活動

全ての業務の基本である5Sを効果的に推進するために、その真の目的や意味を分かりやすく説明することで理解を深めるとともに自職場での具体的な進め方を学ぶ。

【個人演習：2S演習】演習では、2Sの効果を実感することによって、その重要性を理解する。

- ・業務改善に必要な手法や考え方

業務改善を進める上で必要になる、QC手法やIE手法等について学び、今後の改善活動の中で活用する事を目指す。QC手法の内、パレート図と特性要因図については講義と演習で更に理解を深める。

【個人演習：パレート図作成, グループ演習：特性要因図作成】